

冷蔵庫の試験方法が変更 (2015年6月)

2016-9-3

省エネ学習会

春田育男

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝冷蔵庫「定格内容積」、「年間消費電力量」の表示変更について

2015年6月に改正された日本工業規格（JIS C 9801-1～3*）に併せて、「省エネ法」及び「家庭用品品質表示法」が2016年3月に改正されました。

*JIS C 9801-1～3は「家庭用電気冷蔵庫及び電気冷凍庫の特性及び試験方法

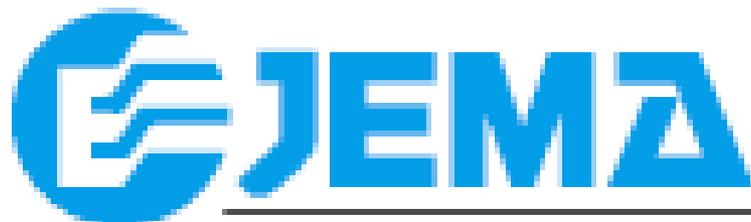
これらを踏まえ、当社も新JIS測定方法による「定格内容積」、「年間消費電力量」の表示へ変更しました。

・新JISについての詳細は、一般社団法人日本電機工業会のホームページをご参照ください。

[新JIS測定方法の詳細](#) 

機種	定格内容積 (L)		年間消費電力量(kWh/年)	
	旧JIS測定値	新JIS測定値	旧JIS測定値	新JIS測定値
GR-J610FM	605	601	210	340
GR-J560FM	555	551	200	330
GR-J610FV	605	601	210	340
GR-J560FV	555	551	200	330
GR-J510FV	508	508	190	310
GR-J460FV	458	458	190	320
GR-J510FC	508	508	200	320
GR-J460FC	458	458	200	325
GR-J43GXV	426	410	210	330
GR-J43G	426	410	210	330
GR-H38SXV	375	363	270	405

150%～165%増加



一般社団法人日本電機工業会

THE JAPAN ELECTRICAL MANUFACTURERS' ASSOCIATION

定格内容積、年間消費電力量の測定方法変更に伴う表示変更について

～冷蔵庫の測定方法が改定され、定格内容積、年間消費電力量の表示が変わりました～

冷蔵庫の測定方法について、日本から国際規格(IEC)に対し、世界共通指標として機能し得る規格への改正について働きかけを行い、定格内容積、年間消費電力量測定方法の改正が検討され、新しい国際規格(IEC)が2015年2月に発行されました。

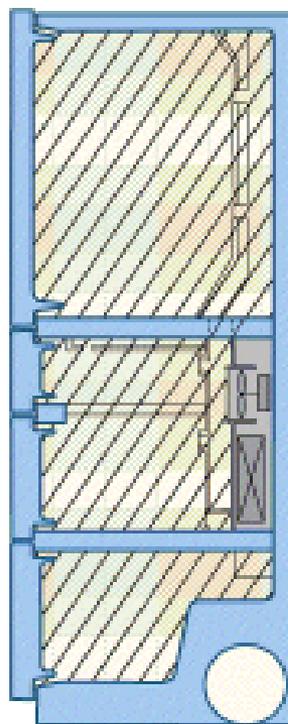
日本でも国際整合を図るべく、今回の国際規格改正に準じた日本工業規格(JIS C 9801-1～3※)の改正が2015年6月に行われ、JIS改正に併せて、「省エネ法」及び「家庭用品品質表示法」も2016年3月に改正されました。

※JIS C 9801-1～3は「家庭用電気冷蔵庫及び電気冷凍庫の特性及び試験方法」

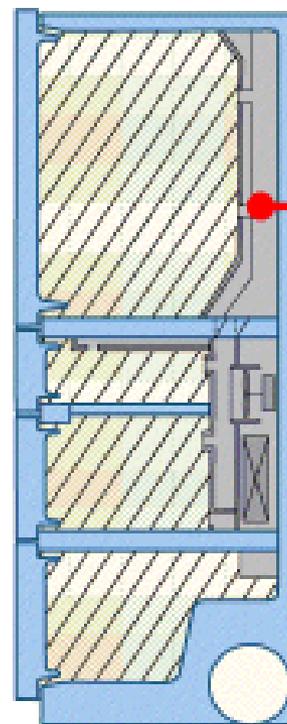
これらを踏まえ、新測定方法による「定格内容積」、「年間消費電力量」の表示へ順次変更されることとなります。

【定格内容積測定方法の主な違い】 (イメージ図)

旧JIS



新JIS



冷氣ダクト部分は
定格内容積に
含まれなくなります。

 定格内容積に含まれる

 定格内容積に含まれない

【年間消費電力量測定方法の主な違い】

	旧JIS	新JIS
周囲温度	平均:22.4℃ (30℃:180日/15℃:185日)	平均:25℃ (32℃:205日/16℃:160日)
投入負荷	<ul style="list-style-type: none"> ■冷蔵室:500g/75L (PETボトル水) ■冷凍室:125g/20L (模擬負荷1個) 	<ul style="list-style-type: none"> ■冷蔵室:12g/L ⇒75Lの場合900g (PETボトル水) ■冷凍室:4g/L(製氷皿水) ⇒(20Lの場合80g)
扉開閉回数	<ul style="list-style-type: none"> ■冷蔵室:35回/日 ■冷凍室:8回/日 (各10秒/回) 	<ul style="list-style-type: none"> ■冷蔵室:1回(負荷投入)/試験 ■冷凍室:1回(負荷投入)/試験 (各1分間)

2015年度版

スマートライフ おすすめBOOK



ホク「もう中学生と
「スマートライフ」に
ついて一緒に学ぼう!



スマートライフジャパン推進フォーラム

省エネ

「省エネ家電」お役立ち情報

ココに注目~



冷蔵庫

暮らしのサイズに合わせれば
省エネも効果的に



約 **-72%**

今どきの冷蔵庫は
10年前と比べると約72%*の省エネ

24時間365日働き続ける冷蔵庫は、家電の中でも最大の消費電力量。生活スタイルに合わせて容量や特長を選ぶことで、大幅な省エネが期待できます。

*定格内容積401~450Lの10年前冷蔵庫と最新冷蔵庫の比較

省エネ性能の推移(401~450Lの例)

(年間消費電力量)



このデータは特定の冷蔵庫の年間消費電力量を示したものではありません。各年度毎に定格内容積401~450Lの冷蔵庫の年間消費電力量を推定した目安であり、幅をもたせて表示しています。

JIS C 9801-2006による

出典:一般社団法人 日本電機工業会

2016年度版

スマートライフ

おすすめ BOOK



スマートライフジャパン推進フォーラム

省エネ

「省エネ家電」お役立ち情報

冷蔵庫

暮らしのサイズに合わせれば
省エネも効果的に



24時間365日働き続ける冷蔵庫は、家電の中でも最大の消費電力量。生活スタイルに合わせて容量や特長を選ぶことで、大幅な省エネが期待できます。

* 定格内容積401～450Lの9年前冷蔵庫と最新冷蔵庫の比較

省エネ性能の推移（401～450Lの例）
（年間消費電力量）



このデータは特定の冷蔵庫の年間消費電力量を示したものではありません。各年度毎に定格内容積401～450Lの冷蔵庫の年間消費電力量を推定した目安であり、幅をもたせて表示しています。

JIS C 9801-3：2015による
出典：一般社団法人 日本電機工業会

省エネ性能の推移 (401~450Lの例)

(年間消費電力量)



省エネ性能の推移 (401~450Lの例)

(年間消費電力量)



「冷蔵庫」試験方法の変遷

- 1979年にJISC9607(A法) (14年)
- 1993年にJISC9607-1993(B法) (6年)
- 1999年にJISC9801-1 (7年)
- 2006年にJISC9801-2(2006) (9年)
- 2016年の3月よりJISC9801-3(2015)

カタログ値と実測値の
比較は別途開催します。

おわり